

2021年度学校評価アンケート(教職員)

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない

評価の観点	評価項目	設 問	A	B	C	D	AB	CD	AB	CD	評価	U/D	2020
私学の独自性	教育3目標	教育3目標は教職員、生徒によく浸透している。	4	26	21	2	30	23	56.6	43.4	C	↓	B
	愛校心について	在校生、卒業生は学校に誇りをもっている。	3	34	15	1	37	16	69.8	30.2	B		B
教育課程	学習指導要領の対応状況	教育課程は学習指導要領に沿っている。	19	32	1	1	51	2	96.2	3.8	A		A
	教育計画について	年間を通じた教育計画を各教科別に立てている。	27	20	6	0	47	6	88.7	11.3	A		A
教職員連携	教員・教科間連携状況	教員間教科間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。	4	22	20	7	26	27	49.1	50.9	C	↓	B
	教員と事務職員の連携状況	教員と事務職員の情報交換の機会があり、相互理解、連携はとれている。	8	26	19	0	34	19	64.2	35.8	B	↓	A
	会議の有効性	教職員会議をはじめ各種会議が有効かつ効率的に機能している。	4	10	21	18	14	39	26.4	73.6	D		D
財務関係	財務に関する意識	学校の経営指標と財務状況について理解している。	10	27	14	2	37	16	69.8	30.2	B	↑	C
	財務状況の把握について	予算、決算の収支の状況について理解している。	7	26	17	3	33	20	62.3	37.7	B	↑	C
	評議員・理事会機能について	評議員会、理事会の役割や機能について理解している。	5	15	26	7	20	33	37.7	62.3	D	↓	C
情報公開	ホームページの活用状況	学校ホームページで可能な範囲の情報公開をしている。	21	27	4	1	48	5	90.6	9.4	A		A
	授業公開状況	保護者などへ授業を公開している。	0	12	21	20	12	41	22.6	77.4	D	↓	C
危機管理	役割分担について	事故、事件、災害時に対処する役割分担が明確にされている。	10	20	19	4	30	23	56.6	43.4	C	↓	B
	危機管理対応状況	危機管理マニュアル、警察、消防との連携、訓練など学校の安全対策は十分とられている。	9	24	17	3	33	20	62.3	37.7	B		B
開かれた学校づくり	地域交流について	地域や地域住民との交流ができています。	1	11	30	11	12	41	22.6	77.4	D	↓	C
情報教育	情報能力育成	生徒の情報活用能力の育成を図っている	8	31	12	2	39	14	73.6	26.4	B		B
	情報モラル指導	情報の発信に伴う責任など情報のモラル面の教育に十分取り組んでいる。	12	24	15	2	36	17	67.9	32.1	B		B
人権教育	研究体制	人権尊重に関するさまざまな課題や指導方法を教員が研究する体制がある	4	16	21	12	20	33	37.7	62.3	D	↓	C
	教育体制	人権尊重の教育において、さまざまな学習方法で意識を高める教育を行っている。	3	13	27	10	16	37	30.2	69.8	D	↓	C
環境教育	環境問題意識向上	ゴミ、リサイクル、省エネなど、身近な問題から環境への関心を高める教育をしている。	1	15	23	14	16	37	30.2	69.8	D		D
	実践的態度の育成	生徒に清掃、校内美化に取り組ませている。また、施設・設備を大切にすることを育成している。	12	27	12	2	39	14	73.6	26.4	B		B
健康・食育	健康・食に関する指導について	健康教育、食育などにも配慮している。	2	20	20	11	22	31	41.5	58.5	C		C
生徒会活動	生徒会活動支援状況	生徒会活動を通じて、生徒が主体的に活動できるよう学校全体で支援している。	6	30	13	4	36	17	67.9	32.1	B		B

よくあてはまる+ややあてはまる	2021年度	2022年度
80%以上 評価A	15	9
60%~80%未満 評価B	18	21
40%~60%未満 評価C	11	6
40%未満 評価D	6	13

評価の観点	評価項目	設 問	A	B	C	D	AB	CD	AB	CD	評価	U/D	2020
その他	読書推進	図書館の利用促進など読書指導に取り組んでいる。	9	21	22	1	30	23	56.6	43.4	C	↓	B
	部活動	部活動は活発だ。	29	22	2	0	51	2	96.2	3.8	A		A
	ボランティア	ボランティア活動は活発だ	1	12	23	17	13	40	24.5	75.5	D		D
	学校行事	文化祭などの学校行事は活発だ。	7	25	18	3	32	21	60.4	39.6	B	↑	C
	スポーツ・芸術文化	スポーツ活動、芸術文化活動を計画的に教育活動に取り入れている。	11	32	8	2	43	10	81.1	18.9	A	↑	B
生徒指導	指導方針の一貫性	生徒指導は学校の方針に従っている。	18	31	2	2	49	4	92.5	7.5	A		A
	生活指導について	生徒の生活指導に組織的に対応する体制がある。	14	25	9	5	39	14	73.6	26.4	B	↓	A
	家庭との連携状況	生徒指導において、家庭との連携ができています。	23	27	3	0	50	3	94.3	5.7	A		A
生徒支援	学習指導について	学習指導において、生徒の実態に合わせた指導方法の工夫・改善を行っている。	16	29	8	0	45	8	84.9	15.1	A		A
	カウンセリング体制	カウンセリングマインドを取り入れた支援体制がある。	20	29	3	1	49	4	92.5	7.5	A		A
	進路指導について	生徒一人ひとりの興味・関心・適性に応じた進路選択ができるような支援体制がある。	11	29	9	4	40	13	75.5	24.5	B		B
教員研修	教員の資質向上について	教員間で授業内容を評価、意見交換などを行う機会がある。	2	8	27	16	10	43	18.9	81.1	D		D
	体罰について	体罰の未然防止に恒常的に取り組み、体罰を防止できる体制がある。	4	20	20	9	24	29	45.3	54.7	C	↓	B
	校内研修	効果的な校内研修計画を立案し、教職員に実施している。	6	11	21	15	17	36	32.1	67.9	D	↓	C
	初任者のサポート状況	初任者等、経験の少ない教員を学校全体でサポートする体制がある。	3	8	24	18	11	42	20.8	79.2	D		D
	校外研修	教員が計画的に校外研修を受ける体制が整っている。	2	9	26	16	11	42	20.8	79.2	D	↓	C
	研修成果の共有状況	研修、研究に参加した成果を、他の教員に伝えて情報を共有する体制がある。	0	8	25	20	8	45	15.1	84.9	D		D
全般	在籍生徒数の維持	退学者を出さないきめ細かい生徒指導ができた。	10	25	16	2	35	18	66.0	34.0	B	↓	A
	信頼される学校	地域社会や中学校からの評価が上がっている。	12	30	7	4	42	11	79.2	20.8	B	↓	A
学習	電通大との高・大連携	電通大見学、高大連携授業、体験講座、入試説明会など、大学との意思疎通ができています。	8	29	13	3	37	16	69.8	30.2	B	↓	A
	大学受験指導	多様化する受験制度の調査・研修を行い、適切な受験指導ができています。	7	25	18	3	32	21	60.4	39.6	B		B
	授業の工夫①	学力上位者に対する効果的な授業体制ができています。	5	18	23	7	23	30	43.4	56.6	C	↓	B
	授業の工夫②	学力不振者に対する効果的な授業体制ができています。	9	25	16	3	34	19	64.2	35.8	B		B
	資格・検定	各種検定、職業資格取得の指導ができています。	16	25	10	2	41	12	77.4	22.6	B	↓	A
生活	基本的生活習慣①	遅刻指導、登下校指導の成果があった。	6	29	15	3	35	18	66.0	34.0	B		B
	基本的生活習慣②	服装・頭髪等身だしなみの指導の成果があった。	11	26	12	4	37	16	69.8	30.2	B		B
	基本的生活習慣③	あいさつなど、マナー・礼儀の指導の成果があった。	14	28	10	1	42	11	79.2	20.8	B	↓	A

教員による自由記述

【優れている点】として「高大連携、大学を含めた探究活動」「ICT機器・教育の充実」「部活動の活発さ」「(良くも悪くも)教員の裁量により教育に携われる」「教員間で協力し合っている」「生徒に対して真摯に向き合っている教員が多い」「穏やかで、素直な生徒をたくさん入学させており、多くの先生方がどの生徒もよく面倒をみている」「研修会実施やワーキンググループの設置」「生徒相談室への人員配置(カウンセラーを含む)、ケース会議の実施」などがありました。

【弱点・遅れている点】として、「情報共有の弱さ」「教員間の話し合いやアイデアを運営にいかしていく意識が弱い」「会議のあり方」「危機管理体制の見直しや人権感覚に対してさらなる意識の向上が必要」「部活動顧問に対するサポート」「教員が不足気味」「学級経営がワンマンになりがち・保守的になりがち」「当事者意識に欠け、会議等において建設的でない評論に終始する教員が散見される。」などがありました。

よくあてはまる+ややあてはまる	2021年度	2022年度
80%以上 評価A	15	9
60%~80%未満 評価B	18	21
40%~60%未満 評価C	11	7
40%未満 評価D	6	13

